

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (九州共同株式会社)

Table with columns for Classification (組織体制, 公正な取引, 人権・労働), NO., Check Item, Basic, Challenge, Specific Measures, and 17 SDG goal columns with corresponding icons and numerical scores.

(様式第2号)

# SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (九州共同株式会社)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		同一労働同一賃金等の原則に沿って給与・退職金規程の改定を行った。					5.5			8.5		10.2 10.3												
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		健康診断運用細則を定め、全ての従業員及び配偶者に健康診断・人間ドックが会社負担で受診ができるよう定めている。また、年1回ストレスチェックを実施し、高ストレス者へのカウンセリング受診の環境も整えている。 保養施設等の利用に際しての補助制度も制定。 協会けんぽの健康宣言事業所認定を取得								8														
	20	【DXの推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	販売管理システム・勤怠管理システム・電子稟議の導入など業務の効率化に常に取り組んでいる。								8	9.1		11	12										
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 (例) 鹿児島県女性活躍推進宣言企業、かごしま子育て応援企業、かごしま「働き方改革」推進企業		●						3	4	5		8		10											
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		業務として一般廃棄物処理業・産業廃棄物収集運搬業・産業廃棄物処分業の資格を受けており、関係法令に基づき適切に処理している。								6.3			11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1							
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		電気料・ガソリンの使用量を月別に把握し対前年比の増減を管理している。									7.3				13									
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		【予定】 太陽光発電機の設置を行うなど、温室効果ガス排出の抑制に取り組んでいる。						2.4																
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、かごしま認定リサイクル製品等)。	●		倉庫・サイロで使用していた水銀灯をLED照明に交換した。 【予定】 電気自動車の購入など環境に配慮した製品の導入を検討している。											9.4		12.4 12.5	13	14	15						
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。 リサイクル事業を通して森林資源の確保に寄与している。									6.6						14	15						
	27	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		業務として機密情報消滅リサイクル事業を営むとともに、社内においても再生資源への分別を徹底している。									6.3			9.4	11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15					
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている。		●								2.4		6.1 6.3 6.4 6.6 6.b			11.5					14.1 14.2 14.3	15			17	
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●								1	2		6.4								12.3	14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●										3.9		6	7						12	13.3	14	15	
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●																				12.6			
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	【予定】 太陽光発電機を設置、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4						13.1 13.3				
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●																				12.2	13	14	15
34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等、持続的な森林利用への取組を推進している。		●	機密情報消滅リサイクル事業を通じ、森林資源の循環利用に寄与している。									6.1 6.3 6.6			9.4						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15	

